



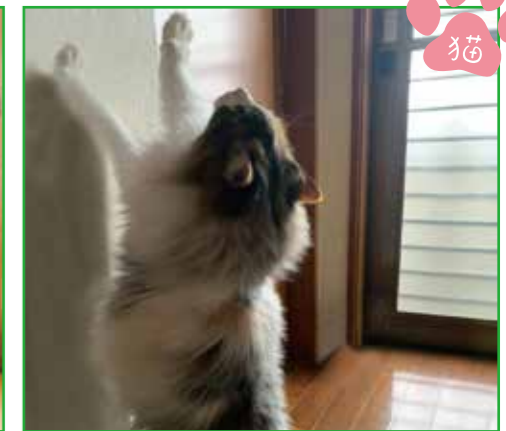
ペットは大切な家族の一員。できるだけ自由に過ごしてもらいたいですよね。しかし一方で、「猫がカーテンをよじ登るから、すぐボロボロに」「せっかくドッグスペースをつくったのに、入るのをイヤがる」なんて声を聞くことも。ペットと飼い主がお互いにストレスフリーで暮らすには、ちょっとした工夫が必要です。たとえば高いところが好きな猫のために、キャットウォークをつくる。寂しがり屋の犬のために、リビングに居心地のよいドッグケージをつくる。ほかにも猫専用の出入り口や階段、消臭効果のある珪藻土を取り入れるなど、飼い主さまもペットもストレスフリーで快適に暮らしませんか？ぜひ、お気軽にご相談ください。



キャットウォークの設置。



障子を破らないように腰付き障子に。



爪研ぎ対策に保護シートを貼る。



ペットドアの設置。



滑り止めのコーティング剤を塗る。



階段下にドッグスペースを設置。

お宅訪問 30 「”憧れ”と”家族らしさ”を叶えて」

今回は仲多度郡で新築工事（竣工 2017.7）を行なった、〇様にお話を伺ってきました。

— どのような経緯で新築工事に至ったのですか？

高知から仕事の関係で香川に来ました。引っ越した頃は借家に住んでいましたが、長く香川で暮らすことになるので、妻の実家の近くで土地を購入し、家を建てることになりました。土地探しには時間がかかりましたが、工務店は妻の一目惚れで「建てるなら壺谷建設さんに」と決めていたので、迷うことはありませんでした。

— なぜ、弊社をお選びいただけたのでしょうか？

私が壺谷建設さんを知ったのは国道沿いの看板です。穏やかなあかりが灯る夜の玄関の雰囲気が素敵で、「こんな家に帰るのがいいだろうなあ…」とずっと思っていました。家を建てるのが決まって、壺谷さんの本社や建てた家を実際に見たことでさらに気持ちが強くなり、主人も和の雰囲気が好きなので賛成してくれました。

— 新築をするにあたって、こだわった所はありますか？

僕がこだわったのは2点で、自身も料理をするのでキッチンのワークトップを高くしてもらうことと、お風呂を広くすることでした。間取りや生活動線、落ち着いた外観の雰囲気などは妻の理想を形にしてもらいました。また、洋風な家に住みたいという子ども達の希望もあったので、室内は明るい木目の床を選び、壁を白でまとめました。

— 実際、住んでみていかがですか？

明るさや温かさが以前暮らした借家とは全然違います。結露がないのにも驚きました。南向きのリビングは結露が皆無で、お風呂にもカビがほとんど付きません。玄関やバルコニーも軒が深いので汚れにくくて、手入れに手間がかからないのもいい点。夏場は窓を開け放しておくとも風がよく通り、リビングのエアコンだけで十分なので電気代もそれほどかかりません。

— 家づくりをお考えの方にアドバイスをお願いします。

家は高い買い物だし、長く使っていくものなので、自分のこだわりをひとつでも入れることが大切だと思います。予算の都合もあると思いますが、妥協せずにこだわりたいところをしっかりと伝えて、形にすることで後悔のない家づくりができると思います。

